

# 第3学年国語科 学習指導案

河内長野市立小山田小学校  
指導者 山本 敏成

1. 日時 令和6年6月21日(金) 第5限 13:55~14:40
2. 場所 北校舎2階3年1組
3. 学年・組 第3学年1組(36名)
4. 単元名 まとまりをとらえて読み、かんそうを話そう(読むこと 書くこと)
5. 教材名 『文様』熊谷 博人(光村図書)  
『こまを楽しむ』安藤 正樹(光村図書)

## 6. 単元の目標

- (1) 全体と中心など情報と情報との関係について理解することができる。(知識及び技能)
- (2) 段落の役割について理解することができる。(知識及び技能)
- (3) 段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えることができる。(思考力、判断力、表現力等)
- (4) 自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫することができる。(思考力、判断力、表現力等)
- (5) 言葉がもつよさに気付くとともに、幅広く読書をし、思いや考えを伝え合おうとする。  
「学びに向かう力、人間性等」

7. 言語活動 調べたことをまとめて報告するなど、事実やそれを基に考えたことを書く活動。

## 8. 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① 段落の役割について理解している。((1)カ) ② 全体と中心など情報と情報との関係について理解している。((2)ア)	① 「読むこと」において、段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えている。(C(1)ア) ② 「書くこと」において、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。(B(1)ウ)	進んで段落相互の関係に着目しながら内容を捉え、学習課題に沿って、読んで考えたことを伝え合おうとしている。

9.単元の指導と評価計画(全9時間 本時4/9)

時	学習内容	学習評価(◎記録に残す評価○指導に生かす評価)			
		知技	思判表	主体	評価規準・評価方法等
1	<p>●単元のめあてを確認し、学習計画を立てる。</p> <p style="text-align: center;"><span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">構造と内容の把握</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・模様やこまについて知っていることを発表する。</li> <li>・児童の興味、関心を高めるために、事前にいろいろな模様を提示したり、こまで実際に遊べるように展示したりする。</li> <li>・単元の目標を確認し、学習計画を立てる。</li> <li>・『文様』を読み、「段落」と「問い」について確認する。</li> <li>・段落とその中心を捉えること、感想の交流というゴールに向けて読むことを確認する。(どの文様を身につけたいか、どのこまで遊びたいかとその理由)</li> </ul>	○		○	<p>【知・技】〈行動観察・ノート〉</p> <p>【主】〈行動観察・ノート〉</p>
2	<p><span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">精査・解釈</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「問い」と「答え」の関係や、「初め」「中」「終わり」の構成を理解して文章の内容を捉え、読んだ感想を話し合う。</li> <li>・「初め」「中」「終わり」の文章構成を知る。</li> <li>・教科書に線を引きながら、「問い」と「答え」の関係を捉え、㊸㊹㊺の例の内容を整理する。</li> <li>・初めの役割や、「このように」という指示語に着目して、最終段落の働きを理解させる。「初め」「中」「終わり」を捉える。終わりには、まとめと筆者の考えが書かれていることを確認する。</li> </ul>		◎		<p>【思・判・表②】〈行動観察・ノート〉</p>

3	<p>●「全体と中心」を読み、文章全体や段落の中心を捉えるよさを整理する。</p> <p>・自分の身につけたい文様を見つけ、その文様について調べる。</p> <p>文様の名前・文様の説明・願いになった理由・願い</p> <p><b>考えの形成</b></p>	◎	○		【知・技②】〈行動観察・ノート〉
4 本 時	<p>●自分の身につけたい文様と理由を書いて伝える。文様に込められた願いと自分の考えを書く。</p> <p><b>考えの形成・共有</b></p>		◎	○	【思・判・表②】〈行動観察・ノート〉
5	<p>●『こまを楽しむ』を読み、「問い」と「答え」、「全体のまとめ」に着目して、「初め」「中」「終わり」のまとまりを捉える。</p> <p>・教師が範読し、「問い」と「答え」を見つける。『文様』と比較することで、「初め」「中」「終わり」という構成を捉えさせる。</p> <p>・筆者の意見が書かれているところを見つけ、その書かれ方を確かめる。</p> <p><b>構造と内容の把握</b></p>	◎			【知・技①】〈行動観察・ノート〉
6	<p>●「中」を、「答え」に着目して読み、中心となる言葉や文を確かめ、整理する。</p> <p>・二つの問いに対する答えをそれぞれまとめる。</p> <p>・文末表現に着目させる。</p> <p>・1文目に中心となる文がくることに気付かせる。</p> <p>・自分で答えに線を引きワークシートにまとめさせる。</p> <p>・写真を見ながら特徴を確認する。</p> <p>・「中」の各段落について文章全体から捉えられるように段落と段落や文と文をつなぐ言葉に注目させ、「答え」の後に「こまの作り」「回っているときの様子」「回し方の</p>	○			【知・技①】〈行動観察・ノート〉

	<p>様子」が書かれていることを確認し、色分けする。</p> <p><b>構造と内容の把握</b></p>				
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「終わり」は、「中」をどのようにまとめているか考える。</li> <li>・「初め」や「中」と対応している表現を押さえる。</li> <li>・「このように」という指示語に着目して、最終段落の働きを理解させる。</li> <li>・六つのこまの仲間分けを、理由と共に考える。(回る様子を楽しむこま回し方を楽しむこま)</li> <li>・身近なものからそうでないものの順に配列されていることに気づかせる。<b>精査・解釈</b></li> </ul>		◎		【思・判・表①】〈行動観察・ノート〉
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>●六つのこまの中から、遊んでみたいこまを選び、理由をまとめる</li> <li>・こまの種類⇒楽しみ方こまの特徴⇒選んだ理由の構成で感想をまとめると分かりやすいことを確認する。</li> <li>・どのように楽しむこまだったかを、本文に基づいて書くことを確認する。</li> <li>・自分の経験を結び付けて理由をまとめる。</li> </ul> <p><b>考えの形成</b></p>		◎	○	【思・判・表②】〈行動観察・ノート〉
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>●もっと遊んでみたいこまについて交流する。</li> <li>・それぞれの児童がどのこまを選んだのか、黒板のこまの写真の下に貼り、可視化する。</li> <li>・グループを変えながら交流させ、叙述に基づいているか、自分の考えと似ているじゃ違うかに注意して交流する。選んだこまや、理由など、一人一人の感想に違いがあることに気付かせる。</li> <li>・学習のまとめをする。 <b>共有</b></li> </ul>			◎	【主】〈行動観察・ノート〉

## 10. 本時の展開(4/9時間目)

### (1) 本時の目標

自分が身につけたい文様と、理由を書いて伝えることができる。

### (2) 本時の評価規準

自分が身につけたい文様と、理由を書いて伝えている。B(1)ウ

### (3) 本時の判断基準

おおむね満足できる状況(B)	努力を要する状況(C)への支援
自分が身につけてみたい文様とその説明、選んだ理由を書くことができる。	文様の説明・文様のねがい・文様を選んだ理由をメモに整理させる。 全体で確認したポイント4つを再度個別指導で確認させる。

### (4) 本時の学習過程

時	主な学習活動	指導上の留意点	評価規準・評価方法
導入 3分	①前時までの学習を振り返る。	・「段落」「初め」「中」「終わり」の文章構成、「問い」、文様の種類とねがいを確認する。	
展開 14分	②めあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">③みにつけてみたい文様とえらんだ理由をまとめよう。</div> ③音読をする。 ④例文を示し、書くときのポイントを確認する。	・自分が選んだ文様とねがいとくらべながら、音読させる。  ポイント ☆段落を分けて書けているか。 ☆文様の説明が書けているか。 ☆文様のねがいが書けているか。 ☆その文様のねがいにあった理由が書けているか。	

<p>18分</p> <p>5分</p> <p>3分</p>	<p>⑤自分が選んだ文様とその説明、選んだ理由をまとめる。</p> <p>○ポイントを自分でチェックする。</p> <p>⑥ペアで感想を交流する。</p> <p>⑦書いた文章を発表する。</p>	<p>・前時で作ったメモを見ながら書かせる。</p> <p>・書けた児童の文章を紹介し、良い表現を見つけさせる。</p> <p>・自分の文様のねがいにあった理由が書けているか確認する。</p> <p>・友だちの意見を聞いて、書き加えてもよいことを伝える。</p>	<p>積極的に文章を書こうと取り組んでいる。○【主】(記述・発言)みにつけてみたい文様と、説明、選んだ理由をまとめている。◎【思】(記述)</p>
<p>まとめ 2分</p>	<p>⑧学習を振り返り、次時の見通しをもつ。</p>	<p>・次回は学習のまとめをすることを知らせる。</p>	